



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月14日

上場会社名 トレックス・セミコンダクター株式会社 上場取引所 東
コード番号 6616 URL https://www.torex.co.jp/
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 芝宮 孝司
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画室 室長 (氏名) 前川 貴 TEL 03-6222-2875
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 2023年12月5日
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	13,252	△23.8	89	△97.4	△266	-	△199	-
2023年3月期第2四半期	17,384	16.0	3,410	91.2	3,531	93.2	2,461	93.5

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 221百万円(△92.2%) 2023年3月期第2四半期 2,859百万円(128.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	△18.15	-
2023年3月期第2四半期	224.94	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	38,655	24,510	63.4	2,228.20
2023年3月期	37,048	24,593	66.4	2,236.24

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 24,510百万円 2023年3月期 24,593百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	28.00	-	28.00	56.00
2024年3月期	-	28.00	-	-	-
2024年3月期(予想)	-	-	-	28.00	56.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,500	△17.1	△900	-	△1,200	-	△840	-	△76.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	11,554,200株	2023年3月期	11,554,200株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	554,263株	2023年3月期	556,324株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	10,998,298株	2023年3月期2Q	10,943,423株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 決算説明会資料の入手方法

当社は2023年11月17日（金）に第2四半期決算説明会（機関投資家・アナリスト向け）を開催する予定です。この説明会で配布する資料については、開催後速やかにTDnet及び当社ウェブサイトに掲載予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済および日本経済は、地政学リスクや世界的なインフレの進行と欧米での政策金利上昇に加え、中国市場の景気減速などの影響から、経済の先行き不透明感が高まっております。

当社グループが属するエレクトロニクス市場におきましては、コロナ特需の反動減や中国経済の失速などの影響から、民生機器市場、通信機器市場、PC関連市場などの幅広い分野で需要の減速と在庫調整が生じております。

このような環境のなかで、当社グループは、経営理念にある「市場に適応した価値ある製品を創出し、豊かな社会の実現と地球環境の保全に貢献する」ため、電気機器の小型化・省電力化に「電源」の観点から取組み、収益力の強化と持続的な成長の実現に向けて、以下の諸施策を継続的に推進してまいりました。

- ・製品企画・開発部門において、マーケットインの発想に立脚した、差別化のできる高付加価値な汎用製品、及びターゲット市場として注力する車載機器・産業機器に向け、特長ある製品を迅速に市場へ投入していくため、企画・開発活動を進めました。
- ・品質向上とコスト削減を両立させるべく、製品企画段階からのコスト分析の徹底、生産計画の効率化を進めるとともに、協力会社や製造子会社との協体制度を深め、同業他社に比して競争力のある製造コストと安定供給、納期対応の実現を進めました。
- ・顧客訪問に加え、オンラインも活用しながら、各地域に密着した営業活動を継続し、顧客の要望や製品企画への迅速かつ柔軟な対応と営業基盤の維持に努めました。
- ・製品需要に対しては、将来的な半導体需要に備え、生産力を確保するべく設備投資を実施し、一方で、原材料価格の高騰に対しては、製品販売価格の値上げを進めております。
- ・当社グループのビジネスの成長を加速させるため、超低損失と低価格の両立が期待されるβ型酸化ガリウムを使用したパワーデバイスの開発を行う株式会社ノバルクリスタルテクノロジーに対して出資を行っており、早期の製品化に向け、共同研究開発を進めております。
- ・グループ収益の最大化につなげるため、フェニテックセミコンダクター株式会社とのシナジー効果を高め、共同プロジェクトを推進しました。
- ・フェニテックセミコンダクター株式会社においては、製品の長期・安定供給体制と競争力のある製品づくり及び生産性向上に加え、半導体需要の高まりに対応するため、岡山第1工場・鹿児島工場の投資を実施しております。

成長に向けた諸施策を講じているものの、中国市場を中心に売上が大きく減少したことに加え、在庫の評価見直しにより棚卸評価損が発生し、営業利益が大きく減少しました。また、営業外において、為替予約による為替差損が発生しております。

その結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高132億52百万円（前年同期比23.8%減）、営業利益89百万円（前年同期比97.4%減）、経常損失2億66百万円（前年同期は経常利益35億31百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失1億99百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益24億61百万円）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

①日本

当第2四半期連結累計期間における日本事業は、主に産業機器分野向けや車載機器分野向けの販売が減少したことにより、売上高は96億94百万円（前年同期比16.3%減）、セグメント損失は2億99百万円（前年同期はセグメント利益29億1百万円）となりました。

②アジア

当第2四半期連結累計期間におけるアジア事業は、産業機器分野向けや家電機器分野向けの販売が減少したことにより、売上高は24億82百万円（前年同期比40.1%減）、セグメント利益は20百万円（前年同期比93.8%減）となりました。

③欧州

当第2四半期連結累計期間における欧州事業は、主に産業機器分野向けの販売が減少したことにより、売上高は8億3百万円（前年同期比22.3%減）、セグメント利益は86百万円（前年同期比51.6%減）となりました。

④北米

当第2四半期連結累計期間における北米事業は、主に産業機器分野向けの販売が減少したことにより、売上高は2億72百万円（前年同期比56.0%減）、セグメント損失は0百万円（前年同期はセグメント利益1億30百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は247億43百万円となり、前連結会計年度末に比べ28百万円の増加となりました。増加の主な要因は、棚卸資産が2億39百万円減少したものの、資金調達を行ったことなどにより現金及び預金が3億62百万円増加したことなどによるものであります。固定資産は139億12百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億78百万円増加いたしました。増加の主な要因は、当社子会社において製品の増産体制を構築すべく新規設備を導入したことにより、有形固定資産が10億94百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、総資産が386億55百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億6百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は72億64百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億17百万円減少いたしました。減少の主な要因は、売上高の減少に伴い支払手形及び買掛金が3億41百万円減少したことなどによるものであります。固定負債は68億80百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億7百万円増加いたしました。増加の主な要因は、新規設備投資に充当することを主な目的として追加借入を行った結果、長期借入金が18億14百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、負債合計が141億45百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億90百万円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は245億10百万円となり、前連結会計年度末に比べ83百万円減少いたしました。

この結果、自己資本比率は63.4%（前連結会計年度末は66.4%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、中国経済の失速などの影響から、民生機器市場、通信機器市場、PC関連市場などの幅広い分野での需要の減速とその後の回復までが想定以上に長引くと見込まれ、それ以外の地域でも各流通過程での在庫調整が長期化しており、売上高が当初の想定を下回る見込みです。

これに加え、当社において、昨年度における生産拠点の見直しに伴って積み増していた在庫が、会計処理上、棚卸評価損の対象となる時期を迎え、当該評価に当たっては、現状の悪化した受注環境を反映させる評価を行うこととなっていることから、当期を通じて約19億円の棚卸評価損が発生してしまうことが予想されます。その結果、営業利益以下の各段階利益で当初の想定を大きく下回る見込みです。

当第2四半期連結累計期間の業績及びこのような状況のもと、業績予想の見直しを行った結果、2024年3月期の通期業績予想を修正しております。

なお、棚卸評価損については、当該評価損の対象となった在庫が将来販売された場合には当該期間において回収されることとなりますので、販売を強化し、将来期間の業績向上に努めて参ります。

詳細につきましては、本日別途開示いたします「2024年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,572,536	8,935,388
受取手形及び売掛金	5,332,969	5,416,127
棚卸資産	10,034,728	9,795,385
その他	777,874	601,900
貸倒引当金	△3,213	△5,630
流動資産合計	24,714,896	24,743,171
固定資産		
有形固定資産	9,201,486	10,296,037
無形固定資産	583,080	777,718
投資その他の資産		
その他	2,580,932	2,873,655
貸倒引当金	△31,656	△35,382
投資その他の資産合計	2,549,276	2,838,272
固定資産合計	12,333,842	13,912,029
資産合計	37,048,739	38,655,201
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,200,122	858,630
短期借入金	1,900,000	1,900,000
1年内返済予定の長期借入金	1,470,496	1,608,992
未払法人税等	184,425	203,793
契約負債	673	7,281
賞与引当金	589,493	504,114
役員賞与引当金	24,070	—
その他	2,012,815	2,181,689
流動負債合計	7,382,096	7,264,501
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	4,264,360	6,079,224
退職給付に係る負債	391,063	387,102
株式給付引当金	77,183	85,980
その他	240,101	228,310
固定負債合計	5,072,708	6,880,617
負債合計	12,454,805	14,145,118
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,967,934	2,967,934
資本剰余金	8,388,605	8,388,605
利益剰余金	13,422,586	12,912,586
自己株式	△678,960	△674,462
株主資本合計	24,100,165	23,594,663
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△105,201	12,061
為替換算調整勘定	550,361	858,830
退職給付に係る調整累計額	48,608	44,527
その他の包括利益累計額合計	493,768	915,419
純資産合計	24,593,934	24,510,082
負債純資産合計	37,048,739	38,655,201

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	17,384,359	13,252,878
売上原価	11,057,207	10,328,851
売上総利益	6,327,152	2,924,027
販売費及び一般管理費	2,916,849	2,834,733
営業利益	3,410,302	89,294
営業外収益		
受取利息及び配当金	14,520	24,769
為替差益	100,190	—
ロイヤリティ収入	2,761	1,345
受取賃貸料	20,652	24,031
その他	8,526	12,993
営業外収益合計	146,652	63,141
営業外費用		
支払利息	18,253	68,416
為替差損	—	344,535
支払手数料	4,000	4,000
その他	3,063	2,309
営業外費用合計	25,317	419,260
経常利益又は経常損失(△)	3,531,637	△266,825
特別利益		
固定資産売却益	—	170
補助金収入	—	126,320
特別利益合計	—	126,491
特別損失		
固定資産除売却損	7,348	4,609
固定資産圧縮損	—	112,262
保険解約損	10,180	—
その他	—	1,352
特別損失合計	17,529	118,224
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	3,514,108	△258,559
法人税等	1,052,473	△58,830
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,461,635	△199,729
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	2,461,635	△199,729

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,461,635	△199,729
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	34,671	117,262
為替換算調整勘定	370,326	308,468
退職給付に係る調整額	△7,207	△4,080
その他の包括利益合計	397,790	421,650
四半期包括利益	2,859,425	221,921
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,859,425	221,921

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	3,514,108	△258,559
減価償却費	738,899	924,581
固定資産除売却損益(△は益)	7,348	4,439
固定資産圧縮損	—	112,262
保険解約損益(△は益)	10,180	—
補助金収入	—	△126,320
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,007	2,176
賞与引当金の増減額(△は減少)	△20,884	△88,953
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△52,431	△25,265
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△6,017	△3,961
株式給付引当金の増減額(△は減少)	11,780	13,386
受取利息及び受取配当金	△14,520	△24,769
支払利息	18,253	68,416
為替差損益(△は益)	△523,384	△181,801
売上債権の増減額(△は増加)	21,897	24,123
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,472,655	305,103
仕入債務の増減額(△は減少)	69,511	△353,726
その他	213,781	458,279
小計	2,514,860	849,411
利息及び配当金の受取額	14,520	24,769
利息の支払額	△19,135	△67,573
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△1,392,372	△119,149
補助金の受取額	10,000	126,248
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,127,873	813,706
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△96	△153
有形固定資産の取得による支出	△1,024,213	△2,445,855
有形固定資産の売却による収入	13,510	—
無形固定資産の取得による支出	△64,319	△33,999
投資有価証券の取得による支出	△2,122	△102,062
投資有価証券の払戻による収入	—	204,558
保険積立金の解約による収入	68,975	—
敷金及び保証金の差入による支出	△447	△292
敷金及び保証金の回収による収入	2,685	3,857
その他	△28,516	△5,269
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,034,544	△2,379,216
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△500,000	—
長期借入れによる収入	2,000,000	2,500,000
長期借入金の返済による支出	△550,000	△715,066
社債の発行による収入	100,000	—
自己株式の取得による支出	—	△91
リース債務の返済による支出	△28,899	△27,980
配当金の支払額	△264,937	△309,731
その他	△4,000	△4,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	752,162	1,443,130
現金及び現金同等物に係る換算差額	621,457	484,331
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,466,949	361,952
現金及び現金同等物の期首残高	10,163,070	8,515,480
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,630,019	8,877,432

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	アジア	欧州	北米	合計		
売上高(注2)							
顧客との契約から生じる収益	11,586,445	4,145,110	1,033,678	619,124	17,384,359	—	17,384,359
外部顧客への売上高	11,586,445	4,145,110	1,033,678	619,124	17,384,359	—	17,384,359
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,731,335	329,908	21,498	32,000	5,114,743	△5,114,743	—
計	16,317,780	4,475,019	1,055,177	651,125	22,499,103	△5,114,743	17,384,359
セグメント利益又は損失(△)	2,901,786	336,274	178,198	130,872	3,547,132	△136,829	3,410,302

(注)1. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。調整額△136,829千円には、セグメント間取引消去△136,829千円が含まれております。

2. 当社は、当社の製品を搭載した電子機器等が企画・設計され、実質的に受注を獲得した地域(デザイン・イン・ベース)の売上高を基にした指標も加味して事業戦略上の意思決定を行っております。デザイン・イン・ベースで集計した売上高は以下のとおりとなります。

(デザイン・イン・ベースの売上高)

(単位:千円)

	報告セグメント				
	日本	アジア	欧州	北米	合計
売上高	12,153,030	2,897,297	1,384,871	949,160	17,384,359

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	アジア	欧州	北米	合計		
売上高(注2)							
顧客との契約から生じる収益	9,694,873	2,482,187	803,103	272,714	13,252,878	—	13,252,878
外部顧客への売上高	9,694,873	2,482,187	803,103	272,714	13,252,878	—	13,252,878
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,367,217	141,320	17,316	8,159	2,534,014	△2,534,014	—
計	12,062,091	2,623,508	820,419	280,874	15,786,893	△2,534,014	13,252,878
セグメント利益又は損失(△)	△299,632	20,816	86,275	△182	△192,723	282,017	89,294

(注)1. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。調整額282,017千円には、セグメント間取引消去282,017千円が含まれております。

2. 当社は、当社の製品を搭載した電子機器等が企画・設計され、実質的に受注を獲得した地域(デザイン・イン・ベース)の売上高を基にした指標も加味して事業戦略上の意思決定を行っております。デザイン・イン・ベースで集計した売上高は以下のとおりとなります。

(デザイン・イン・ベースの売上高)

(単位：千円)

	報告セグメント				
	日本	アジア	欧州	北米	合計
売上高	10,147,869	1,646,939	1,105,412	352,657	13,252,878